

報道関係者 各位

2010年8月5日
国立大学法人東京農工大学

東京農工大学主催 農工大 MORE SENSE シンポジウム

『美しい地球持続のための脱炭素社会の構築』の開催について

東京農工大学は「使命志向型教育研究－美しい地球持続のための全学的努力」(MORE SENSE: Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth)を基本理念として、21世紀の人類が直面している課題の解決に農学および工学の両面から取り組むとともに、高度な人材を社会に輩出しております。

今回、世界で初めて青色ダイオードを実現した発光ダイオードの世界的な第一人者であるカリフォルニア大学サンタバーバラ校 (UCSB) 教授・中村修二先生および我が国のエネルギー関連の各種審議会の最重要メンバーである東京工業大学教授・柏木孝夫先生を講師に迎え、「美しい地球持続のための脱炭素社会の構築」に関するシンポジウムを開催いたします。

入場無料ですので、是非ともご参加下さいますとともに、広くご周知くださいますようお願いいたします。

概要は以下の通りです。

◆シンポジウム概要◆

【日 時】平成22年9月10日(金)13時30分～17時50分(開場12時45分)

【会 場】東京農工大学小金井キャンパス 新1号館L0111(主会場)、講義棟L0026(TV会議中継会場)

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

東京農工大学府中キャンパス 本館講堂(TV会議中継会場)

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8

※両キャンパスとも駐車場がございませんので、来学の際は、公共交通機関をご利用下さい。

【入 場 料】無料

【申 込 み】氏名・所属・職種・メールアドレス・希望会場(小金井または府中)・懇親会(会費3,000円)への参加の有無を記載の上、8月31日(火)までに、moresens@cc.tuat.ac.jpへメールでお申込みください。

※定員になり次第、受付終了とさせていただきますので、ご了承ください。

【次 第】1. 開会(13時30分)

2. 基調講演

14時00分(60分) カリフォルニア大学サンタバーバラ校(UCSB): 中村修二教授

「窒化物半導体発光素子の開発と脱炭素社会への貢献」

15時15分(60分) 東京工業大学: 柏木孝夫教授

「低炭素社会とスマートエネルギーシステム」

3. 脱炭素社会構築への取り組み

16時30分 (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)講演「我国の脱炭素戦略」

17時00分 「本学の脱炭素戦略」本学の脱炭素戦略デモ

東京農工大学 小野隆彦理事(広報・国際担当副学長)

東京農工大学大学院工学研究院 北嶋克寛教授

(1) 全キャンパスのエネルギーの見える化デモ

(2) 46%CO2削減の建物計画

4. 閉会(17時50分)

5. 懇親会(18時00分～) 場所: 小金井キャンパス生協第二食堂

【主 催】国立大学法人東京農工大学

【協 賛】東京農工大学教育研究振興財団

◆本件に関するお問い合わせ◆

東京農工大学小金井地区総務チーム TEL: 042-388-7003